

美術解剖学雑誌投稿規定 (2024年12月19日改訂)

- 1. 資格** 本学会に掲載する論文の投稿者(筆頭者)は会員に限る。
- 2. 投稿** 投稿論文は、未発表の、美術解剖学関連(生体学、服装学、人間工学、運動美…)の学術的論文(原著、研究ノート、制作ノート、総説、短報および随想)、創作上の諸問題に関する文章、その他、編集委員会が適当と認めたものとする。
- 3. 原稿の受理** ①原稿は和文または英文で、投稿規定に従って内容、体裁が整っているものとする。
②原稿はデジタルデータのWordおよびPDFの両方を提出する。③投稿原稿の採否は、査読をへて編集委員会において決定する。
- 4. 原稿の形式** 原稿は次の順序で書く。
 - 和文原著：表題、著者名、所属、英文の表題、著者名、所属、英文要旨、キーワード(5語)、本文、文献(必要に応じて)。
 - 和文研究ノート、制作ノート：表題、著者名、所属、英文の表題、著者名、所属、英文要旨、キーワード(5語)、本文、文献(必要に応じて)。
 - 和文総説、短報および、随想：表題、著者名、所属、英文の表題、著者名、所属、本文、文献(必要に応じて)。
 - 英文原著：Title, Author's name, Affiliation, Keywords (5 words), Report, Literature cited.; 和文表題、著者名、所属、要旨。
 - 英文研究ノート、制作ノート：Title, Author's name, Affiliation, Keywords (5 words), Report, Literature cited; 和文表題、著者名、所属。
 - 英文総説、短報および随想：Title, Author's name, Affiliation, Report, Literature cited (in need); 和文表題、著者名、所属。
 - 資料、図書紹介、会員通信など：表題、本文、著者名、所属、本文、文献(必要に応じて)
- 5. 印刷および著者負担**
 - ① デジタルデータが望ましい。(手書きの場合にはデジタルデータへの入力実費を要する。) 図版の画像デジタルデータは300~350dpiの画像とする。図版は紙焼きでもよい。
 - ② 印刷の実費(文字組1頁につき2000円、写真1頁につき3000円)、別刷り費用、編集委員会が必要と認めた場合の図表等の改編に要した費用、提出後必要となった英文校閲費用および手書き原稿からのデジタルデータ変換費用等は著者負担とする。ただし、依頼原稿は除く。
- 6. 執筆要項** ①A4判縦位置、横書き(和文40字、英文80字×30行程度)とする。②数字は算用数字を、漢字は常用漢字を用いる。外字や欧文の特殊記号などがある場合には、原稿に青字で記す。③略語は論文中で初めて使用するときに完全な語を記し、同時に略語をカッコでくくる。④図表・写真は、大きさや位置を示した割付を添付する。余白は本文に準ずる。⑤文献、図表、写真の引用は、著者名のアルファベット順に配列し、一連番号を付ける。本文中では文献番号のみを【 】に入れて示す。以下は記載例。
 - ・雑誌の場合 著者名(西暦年号)論文表題、雑誌名、巻(号)：最初-最後頁。
例) 上野 譲(2005) 美術と躍動感、東山大学文学部紀要, 12: 66-78.
例) Kanda, A. and Yoshida, B. (2004) Equipment to detect the perpendicular line of body gravity center in relation to body segment, J. Anatomy, Sci. Nippon, 80 (3) : 235-248.
 - ・単行本の場合 著者名(出版年)書名、版数、最初-最後頁、発行所、発行地。
例) 秋葉 仁(2005) 解剖学1, 初版, pp.305-309, 参考社, 東京。
例) Gould, S.J. and Dawkins, R. (2001) The body image, 1st ed., pp.24-33, Norton Co., NY.
 - ・分担執筆の単行本の場合 著者名(出版年)章の表題、編者、書名、版、最初-最後頁、発行所、発行地。
 - ・オンラインによる場合 雑誌等の著者名(西暦年号)論文表題、雑誌名の末尾にURL: 検索年月日(サイトにアクセスした日)を付ける。
- ⑥脚注を要するときには、本文の後ろにまとめて記述する。ただし、図表に関する脚注は図表の下、欄外などに説明を記す。
- 7. 校正** 校正原稿は原則として初稿のみ1回とし、再校以後は編集委員会で行う。原則として原稿、写真等の資料は返却しない。
- 8. 著作権など** 挿図に用いる図版に著作権上の問題があると思われる場合は、投稿者自らの責任においてしるべき手続きをとること。なお、学会誌に掲載された論文などの著作権は、美術解剖学会に帰属する。
- 9. 原稿の送付および投稿に関する問い合わせ先**
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京芸術大学 美術教育研究室内
美術解剖学会編集委員会 fax 03-5685-7778 artanatomysociety@gmail.com